

人に語れるようになる“ITのツボ”（第10回）

生産性向上の鍵はビジネスWi-Fiにあり

2023.06.27



クラウドの活用は、働き方改革を推進するエンジンの1つだ。その中でもクラウドストレージの活用はテレワークだけでなく、オフィスでの働き方も変えていく。その鍵となるのがビジネスWi-Fiとの合わせ技だ。いつでもどこでも働ける環境がオフィスでも実現できるからだ。そのためのビジネスWi-Fiにはどのような条件があり、選択に際してどこに留意したらよいのだろうか。

業務の生産性を向上させるビジネスWi-Fi導入

どこからでもファイルにアクセスできるクラウドストレージは、従業員の働き方を大きく変える可能性を持つ。テレワークでもオフィスと同じように働くことができるだけでなく、オフィスでも場所を選ばずに働けるようになることで、業務の生産性は大きく向上するだろう。

例えば、社内会議の場で事前に用意していない書類が必要になった場合に、今までであれば誰かがデスクに戻って、書類を見つけてプリントアウトして会議室に持ち込まなければならなかった。しかし、クラウドストレージにファイルがアップされていれば、その場でファイルを取り出して、全員に瞬時に共有できる。こうした業務効率化を図るには、オフィスに確かな品質のビジネスWi-Fiが導入されていることも重要な視点になる。

しかし、どんなビジネスWi-Fiでも良いわけではない。まず快適にクラウドストレージが利用可能な高速な通信ができなければならない。必要なファイルにアクセスして利用するのに、時間がかかっているのは余計なストレスが生じる。セキュアであることも大切だ。取り扱うファイルには機密情報が含まれていることもある。クラウドストレージ側でファイルが暗号化されていても、それをビジネスWi-Fiでやり取りする時に、盗み見られてしまえばセキュリティは担保できない。



高速かつセキュアな通信を実現するWi-Fi環境の構築と併せてクラウド活用を推進する必要がある

こうした快適でセキュアな利用が可能なビジネスWi-Fiの条件を満たすのが、「Wi-Fi6」という規格に準拠したビジネスWi-Fiである。これまでのWi-Fiとはさまざまな点で大きな違いがある。以下でそのポイントなどをいくつか紹介していきたい。

Wi-Fi6で実現するセキュアで高速な通信環境… 続きを読む